

Title	三田哲学会行事報告
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	2012
Jtitle	哲學 No.129 (2012. 3) ,p.209- 213
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	行事報告は一部行事抹消のため、209- 214ページから 209- 213ページとなり、214ページは欠頁となった
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000129-0209">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000129-0209</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 三田哲学会行事報告

### <三田哲学会 2011年度総会 議事録>

日 時: 2011年6月22日(水) 13:00~13:45

場 所: 三田・北館一階 第一会議室

出席者: 樽井正義, 西脇与作, 岡原正幸, 今井芳昭, 眞壁宏幹, 大石昌史  
議題:

1. 2010年度決算および2011年度予算について
  - 2010年度決算報告・会計監査報告がなされ, 承認された.
  - 2011年度予算が審議され, 承認された.
  - 特別会計残金は一般会計に組み込むことが, 承認された.
2. 2011年度役員について  
2011年度役員について, 以下の通り, 承認された.  
会 長: 樽井正義(倫理) 編集幹事: 眞壁宏幹(教育)  
幹 事 長: 西脇与作(哲学) 会計幹事: 今井芳昭(人科)  
庶務幹事: 岡原正幸(社会)  
会計監査: 坂上貴之(心理)  
できるかぎり今後も7専攻より幹事が選出されることが望ましい.
3. 慶應義塾創立150年記念事業について  
記念事業の終了が報告されたが, 事業報告未提出の専攻へは催促.
4. その他
  - 1) 研究活動推進費について  
各専攻一律40万円の補助額とする.
  - 2) 国際学会補助について  
2010年度国際プラトン学会への補助に準じて, 大規模な国際学会が慶應義塾で開催される場合には, 事前の届け(開催年度の予算作成時期)を前提に50万円を上限に補助する.
  - 3) 国内学会補助について  
国内学会が慶應義塾で開催される場合には, 事前の届けを前提に10万円を上限に補助する.
  - 4) 『哲学』執筆要項の変更  
現在フロッピーディスク二枚の提出を求めているが, これを電子媒体に改める.

### <MIPS(三田哲学会哲学・倫理学部門)2011年度例会>

日 時: 2011年10月22日(土) 11:00~18:00

場 所: 三田キャンパス 第一校舎 111番教室

プログラム:

研究報告

Two-State Vector Formalism は量子的対象の实在を救えるか

杉尾 一(文学研究科博士課程)

音の個別化について

源河 亨(文学研究科博士課程)

『エミール』における憐れみの倫理思想について  
—アレントのルソー批判を手がかりにして—

吉田修馬（文学研究科博士課程）

デカルト「第三省察」における観念と対象性の問題

秋保 亘（文学研究科博士課程）

講演

トマス・アクィナスにおける存在と恩恵

上枝美典（文学部教授）

カントの人間哲学を総合的に把握することは可能か

渋谷治美（埼玉大学教育学部教授）

<三田哲学会講演会（主催・共催）記録>

◆2011年4月23日 11:30~13:30

講演会

三田の家

霜田誠二（パフォーマンス・アーティスト）

「パフォーマンス・アート／ワークショップ」

担当 岡原正幸（文学部教授）

◆2011年5月20日 11:00~12:30

講演会

大学院棟 356 教室

Cristopher Bondy (DePauw University)

「アメリカ社会学者から見た日本の部落問題」

担当 渡辺秀樹（文学部教授）

◆2011年5月20日 13:00~14:30

講演会

南校舎 463 教室

熊篠慶彦（NPO ナアール理事長）

「障害と震災」

担当 岡原正幸（文学部教授）

◆2011年6月3日 15:30~17:00

講演会

三田の家

三村祐輔（スポーツライター）

「ブンデスリーガと日本人」

担当 岡原正幸（文学部教授）

◆2011年6月10日 15:30~17:00

講演会

三田の家

松尾浩一郎（NPO サーベイ代表幹事）

「映像社会学の可能性」  
担当 岡原正幸（文学部教授）

- ◆2011年6月7日 18:15~20:15  
講演会  
西校舎 523-B 教室  
小西公大（東京外国語大学現代インド研究センター研究員）  
「我々はジプシーではない ―タール砂漠における芸能集団の〈エスノスケープ〉の諸相―」  
担当 鈴木正崇（文学部教授）
  
- ◆2011年6月28日 18:15~20:15  
講演会  
西校舎 523-B 教室  
河合洋尚（中国・中山大学助理研究員）  
「中国広州市のコミュニティ（社区）における都市／村落景観の分化と再生産」  
担当 鈴木正崇（文学部教授）
  
- ◆2011年7月8日 18:00~19:30  
講演会  
研究室棟第一会議室  
小林和久（尚美学園大学）  
「説得メッセージの受容について」  
担当 榊 博文（文学部教授）
  
- ◆2011年7月30日 17:30~19:00  
講演会  
南館5階ディスカッションルーム  
井口かをり（前京都造形芸術大学非常勤講師）  
「人類と道具・事物への関わり、音・環境の知覚の人類学の最新動向」  
担当 宮坂敬造（文学部教授）
  
- ◆2011年9月20日 11:00~13:00  
講演会  
研究室棟 AB 会議室  
Richard W. Malott (Western Michigan University)  
“Everything we knew about the experimental analysis of behavior is wrong.”  
担当 坂上貴之（文学部教授）
  
- ◆2011年9月26日 16:00~17:30  
講演会  
研究室棟研究室会議室  
池岡義孝（早稲田大学人間科学部教授）

「戦後家族社会学を俯瞰する」  
担当 渡辺秀樹（文学部教授）

◆2011年10月11日 13:00~14:30

講演会

三田の家

景山佳代子（慶應義塾大学文学部特別招聘講師）

「『社会学』の言葉, 『社会』の言葉」

担当 岡原正幸（文学部教授）

◆2011年10月25日 18:15~20:30

講演会

西校舎 524A 教室

板橋春夫（國學院大學非常勤講師）

「男性産婆の発見 ―近代出産文化史の再構築をめざして―」

担当 鈴木正崇（文学部教授）

◆2011年11月18日 13:30~15:30

講演会

研究室棟第二会議室

大貫拳学（東洋大学他非常勤講師）

「社会空間と性的主体化」

担当 渡辺秀樹（文学部教授）

◆2011年11月25日 13:30~17:00

講演会と実演

三田の家

W. クリスチアワン（インドネシアのパフォーマンス・アーティスト）、コッ  
ラー（ミャンマーのパフォーマンス・アーティスト）、小泉明朗（ア  
ーティスト）

「パフォーマンス・アート／ワークショップ」

担当 岡原正幸（文学部教授）

◆2011年11月29日 18:15~20:30

講演会

西校舎 524A 教室

田森雅一（国立民族学博物館共同研究員）

「『ジブシー』のインド起源説再考 ―南アジア北西部の音楽職能集団との  
関係を中心に―」

担当 鈴木正崇（文学部教授）

◆2011年12月14日 18:10~20:10

講演会

西校舎 523B 教室

禪野美帆（関西学院大学商学部准教授）

「高級住宅地となったメキシコ市内旧先住民村落の『地元民』」  
担当 鈴木正崇（文学部教授）

◆2011年12月17日 15:00～17:00

講演会

南校舎 472 教室

久保田裕之（大阪大学助教）

「『家族的なるもの』の社会学」

担当 渡辺秀樹（文学部教授）

◆2012年1月10日 16:00～17:30

講演会

研究室棟第一会議室

伊藤君男（東海学園大学准教授）

「熟慮と説得効果は関係があるのか？ —情報処理の精緻化の観点から—」

担当 榊 博文（文学部教授）

◆2012年2月1日 16:00～17:30

講演会

研究室棟第三会議室

杉浦淳吉（愛知教育大学教育学部准教授）

「環境配慮行動への説得と合意形成」

担当 李 光鎬（文学部教授）

◆2012年2月18日 15:00～17:30

講演会

三田の家

熊篠慶彦（NPO ノアール理事長）

震災／障害／セクシュアリティ

担当 岡原正幸（文学部教授）

## 公示

2011年度三田哲学会講演会（主催・共催）記録の内、榎尾直樹君が企画した6回分の講演会（2011年10月5日，同12日，同19日，同26日，11月16日，同30日開催）を抹消する。

三田哲学会編集委員会  
（『哲学』第133集（2014年3月），223頁）